

3

飲食オートメーション社会実装モデル構築に向けた実証実験

Closer 代表 樋口 翔太

提案内容の詳細
はこちらから↓



提案の背景

2030年には日本の人手不足は644万人に達すると言われており、深刻な社会課題となっている

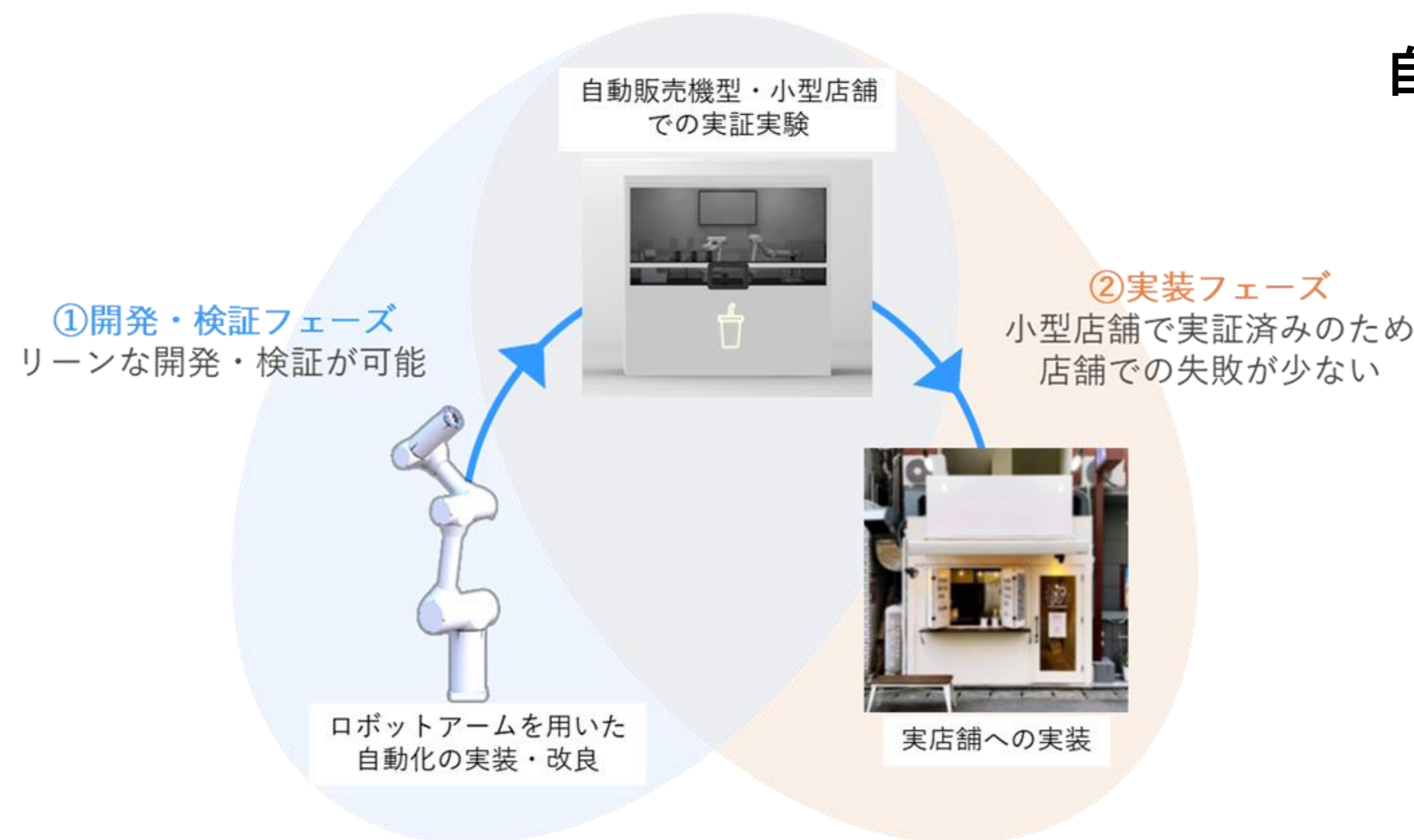
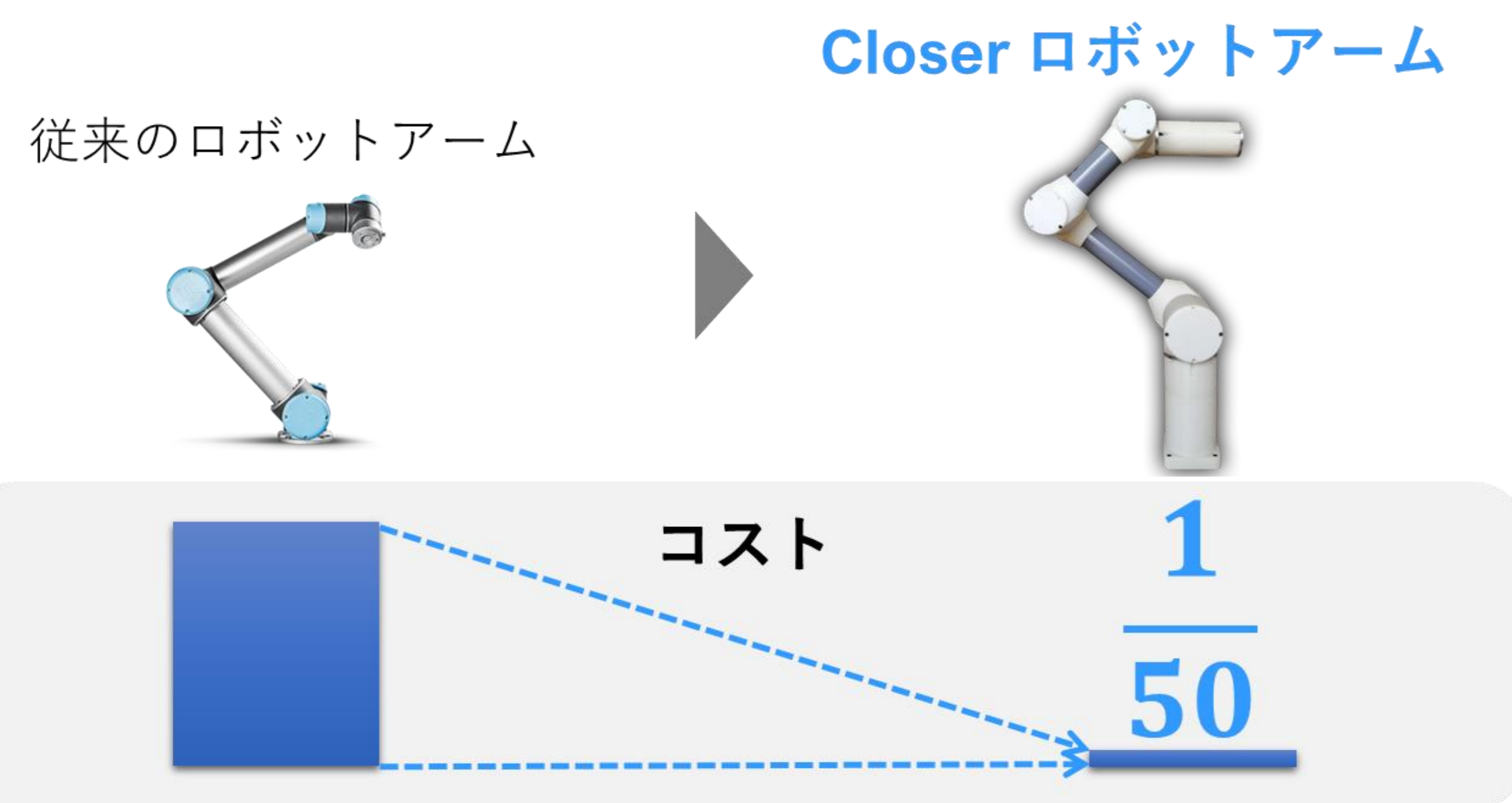
ロボットの導入は、いずれの業界も約半数以上が「コストが高い」ということが導入障壁である

トライアル概要

需要と高コスト問題を解決する
超低コストロボットアームを開発

Closer飲食オートメーション社会実装モデル

トライアルでは飲食のカフェドリンク領域から
自動販売機型でリーンな開発と持続的な運用の検証を行い
モデルを構築を目標とする。モデル構築後は
他の飲食分野へ同じモデルでの展開を狙う。



期待される効果・実現する未来社会

大変な作業はロボットによって
自動化をすることが当たり前の世界の実現。

ロボットの街つくばから
スタートアップ・イノベーションのエコシステムを！



全自動クラウドキッチン

クラウドキッチンに店舗型導入パッケージを
利用し更に効率化

全自動キッチンカー

自動運転と組合せて完全自動
移動型キッチンを構築

ドローンや自動運転との連帯 And more...

